

2019年度 和歌山市立和佐小学校 スクールプラン(学校運営計画書)

校長 塩谷 通功 作成日 2019年4月18日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい
- 学校のことをわかりやすく伝えてほしい
- 地域との交流をどんどん進めてほしい

【学 校 教 育 目 標】

心身ともに健康で、人間性豊かな 実践力のある子どもを育てる

【めざす子供像】

- ・思いやりとやさしさのある子に
- ・正しい判断力を持ち行動できる子
- ・めあてをもってがんばりぬく子
- ・みんなと協力し取り組める子
- ・すすんであいさつのできる子

前年度の学校評価

- 学校のことを地域にどんどん相談してほしい
- 子供の主体性や社会性を育てる教育を進めてほしい
- 読書活動を進めるために具体的な取り組みも必要ではないか

児童の実態

- スマホをする子が多く、早寝早起きのできていない子が多い
- 学力が定着していない
- 人の話を聞かない子が数年前と比べると改善している

重点目標

地域とともにある学校

- 地域教育力の有効活用
- 学校の情報提供
- 学校運営協議会との連携・協働

ゆたかな心の育成

- 道徳・人権教育の充実
- 生活指導の充実
- 仲間づくりの推進

確かな学力の向上

- 基礎学力の定着
- 子供主体の授業の推進
- 読書活動の推進

具体的な取組

- 地域先達事業を活用し、地域の教育力を積極的に活用
- 学校だより、学年便り等各種便りやHP等を通じた情報発信の充実
- 学校運営協議会を通して、学校、保護者、地域の三者で互いの情報や課題を共有し、よりよい学校づくりを進める

- 「みんなの道徳」「心のとびら」を活用するとともに、教育活動全体を通して、豊かな心を育成する
- 情報モラル等の出前講座を活用し、保護者を含めた学習機会をもつ
- いじめなくそうデーにアンケートを実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- なかよし集会など、縦割り活動を定期的に実施し、仲間づくりの機会をもつ

- 学習タイムや和佐タイムで、プリント学習に取り組む
- 学力定着フォローアップ事業を活用し、若手教員を中心に授業力・指導力の向上に取り組む
- 図書館の開館機会を増やすとともに、読み聞かせを実施するなど、読書活動を推進する

指標

- ・学校の様子がよく伝わった(保護者85%以上)
- ・学校運営協議会による評価

- ・「みんなの道徳」「心のとびら」活用100%
- ・「わたしは学校がとても楽しい」(児童80%以上)

- ・全国学調・県学習到達度調査で平均正答率が県平均を上回る
- ・学校はよくわかる授業を工夫している(児童・保護者85%)

◎…特に重点的に取り組むこと